

令和1年11月2日

芦屋市企画部市民参画課
課長 浅野 令子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

災害時対応セミナー 災害時の住報告書

- 1 開催日時：令和1年11月2日（土）10：00～13：30
- 2 担 当：橋野
- 3 参加者数：52名（内 117KOBE ぼうさい委員会10人、クラーク記念国際高等学校1人、あしぞう4人、防災安全課3人、神戸新聞社2人、NHK2人、阪神南地区ビジョン委員会10人、芦屋市社会福祉協議会1人、芦屋市介護福祉会4人、アイザワ証券4人、コープこうべ1人、日本四季大学校2人）
他、RUN 伴関係者11名
- 4 内 容
 - (1) 目 的：2019年度災害時対応セミナー第4回 避難所になり得る場所の確認事項や、避難所のワークショップにより、日常、気にかけておきたいことがを身につける
 - (2) 内 容：講演「芦屋の防災倉庫の話」（防災安全課）
避難所ワークショップ（KOBE117 ぼうさい委員会）
RUN TOMOたすきリレー（芦屋市介護福祉会）
炊き出し（日本四季大学校）
- 5 アンケート結果：回答数：6【満足度】
とても役立った…5、少し役立った…1、物足りなかった…0
役立たなかった…0
 - ・早く帰るつもりであったが、最後までいてしまった。行政の方の話がよくわかったし、ワークショップ、豚汁も盛沢山だったがよかった。（70代女性）
 - ・ワークショップで体系したことがいざという時に役に立つと感じた。この知恵を増やしていきたいと思う。（50代女性）
 - ・学校で避難できる情報は初めて聞きビックリした。セキュリティの問題もあるとは思いますが、周知していただきたいと実感した。（50代女性）
 - ・3つの講義は大変良かった。若い方が災害について真剣に考え、取り組んでいる姿勢に感謝。実習も参考になった。炊き出しの昼食も美味しかった。（70代男性）
 - ・多くの人々が集まって多様なメニューがあり、勉強になった。

【参加理由】（複数回答）

- ・興味がある。勉強してみたい。 3
- ・防災のグループを持っている。自団体の参考のため..... 2
- ・引き続き防災時対応セミナーに参加予定 1
- ・リードあしやから案内があったから。 2
- ・その他（図書館のチラシ配架） 1

【開催してほしい講座・イベント等】

- ・防災、減災関連を継続的に開催していただきたい。

6 振り返り

- ・今回は、11の団体、企業、行政が協力しての開催だった。多様な団体が、それぞれのミッションの元に一つの事業を完結でき、お互いを知るきっかけとなった。
- ・この繋がりを次に生かし、地域がひとつになりネットワーキングに結び付けられると確信できた。
- ・今回は子ども新聞記者の欠席（病欠及び学校行事）が残念であった。

以上

